

厚岸樹木園案内図

1 厚岸樹木園は、昭和32年5月に道有林開設50周年記念事業の一環として、道民に親しまれる山づくりと林業に関する知識を普及するため、真狩村の「真狩樹木園」、様似町の「アポイ樹木園」とともに設置されたものです。

園地面積は1.60haで、針葉樹と広葉樹の入り混じった天然林の中に、道内樹種53種のほか、道外樹種16種類、外国樹種13種類の約800本の樹木が植えられています。

また、四季を通じて多種多様な草花の開花が見られ、エゾシカなどの野生動物による被害を受けないよう、樹木園周囲には防護ネットを設置しています。

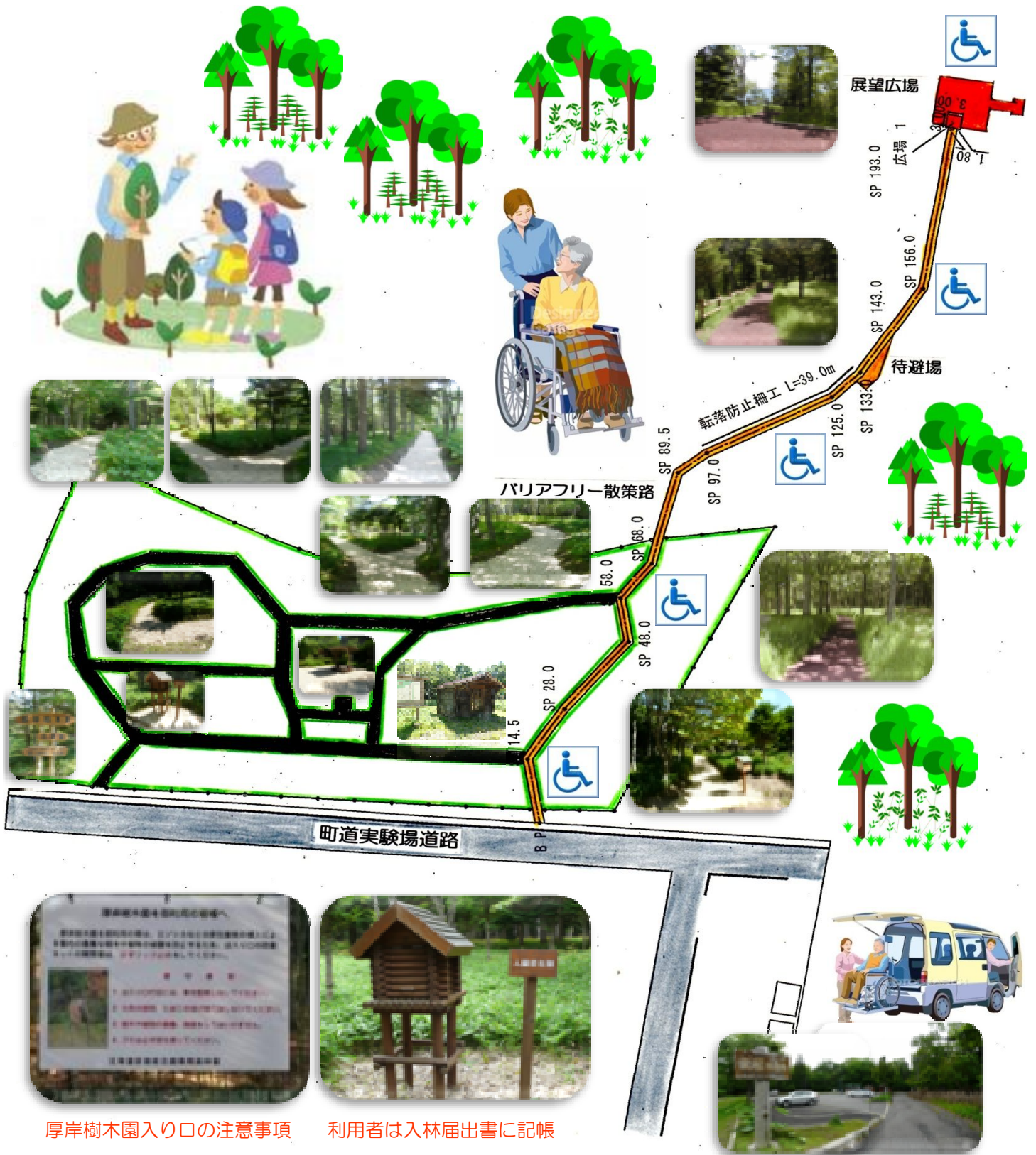
2 厚岸樹木園内には、園内を散策できるようウッドチップを敷き詰めた遊歩道や木製ベンチが整備されているほか、高齢者や障がい者などの車椅子利用者の施設として、バリアフリー散策路と休憩所を兼ねた展望広場が完備されています。

3 森林レクリエーション、森林環境学習、学校教育での森林体験学習や職員研修、車椅子での健康増進（森林セラピー）などで厚岸樹木園をご利用の際は、本編の「厚岸樹木園ガイドブック」のほか、付属資料編の「厚岸樹木園で見られる樹木・草花」や市販されている樹木図鑑・植物図鑑を活用されると、より効果的な学習活動が期待できます。



バリアフリー散策路

厚岸樹木園内の利用施設概要



厚岸樹木園入り口の注意事項

利用者は入林届出書に記帳

縮尺：1/1,000